

マルセロ木村
guitar, vocal

FALCON
piano

2022 08月17日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



マルセロ木村

1979年ブラジル サンパウロで音楽一家に生まれ、ギタリストである祖父の影響にて幼い頃からギターに慣れ親しむ。タトゥイで Marcos DelHommo, Pacheco よりギターを師事。若干16歳にして、タトゥイの音楽学校より講師のオファーを受け指導。個人レッスンやライブハウス・ラジオ・テレビ局などでも演奏を行い、その後ショー・ロ・サンバ・ボサノヴァは勿論、ロックやジャズも同等にこなし、それらをクロスオーバーさせた独自のサウンドスタイルを展開。2009年1月にインストゥルメンタル・サンバジャズ・ユニット MISO BANANA を結成し、2010年1月にアルバム『Uirapuru』リリース。サウンドメーカーとしても国内外の多くの有名アーティストより信頼を受け、サウンド提供・アレンジ・レコーディングと幅広くサポート。名古屋に Música&Bar Marcelo (ムジカ&バーマルセロ) をオープンさせ国内外の有名アーティスト(小野リサ、パウラ・リマなど)との素晴らしいセッションやサウンドをお届けするとともに、若手に活動の場を与え育成にも力を入れる。日々意欲的に音楽と向き合い、ソロとして世界に向け全国にて活動中。2013年10月に、ソロ名義初となるアルバム『Morro Do Urbana』をモーションブルー横浜でリリース LIVE2014年6月には、地元、名古屋ブルーノートにて「マルセロ木村 CD リリース LIVE」を大成功におさめる。

FALCON

エフェクトを活かした空間的な音作りによる独自の奏法が話題を呼び、ウェイウェイ・ウー(二胡)、中西俊博(vn)、カルメン・マキ(vo)、鬼怒無月(g)、金子飛鳥(vn)等と共演。ジャズから台湾原住民音楽まで取り入れたバンド Eri Liao Trio に参加。ダンス、朗読、写真との共演や舞台音楽など幅広い分野に取り組み、自然や風景を描写して作った楽曲が評価を得ている。2019年2nd ソロアルバム”美しき様々の夢”発売。

HP <http://falconguitar.jimdo.com>